



Crossing Boundaries

Art and History

アートフォーラム & 企画展 / Art Forum & Exhibition 境界を越えてみたら

2012.10.13(Sat) 13:00-18:15 京都精華大学 kara-S スタジオ (COCON KARASUMA 3F)

参加アーティスト: 岡本光博、高田智美、Shizu SALDAMANDO, Jeff CHIBA STEARNS

展示会期: 10月13日(土)-15日(月) 京都精華大学 kara-S ギャラリー

若手研究者ワークショップ / Young Researchers Workshop

2012.10.14(Sun) 10:00-15:00 京都大学人文科学研究所 1階



Shizu Saldamando, *Dance Club Kids*



岡本光博 *FG#200 FG image 13*,
reference from Hashimoto, VIACOM International



高田智美「細い線を引いていく」

詳細は、ウェブサイトでご確認下さい。For information in English, please visit our website.

<http://race.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

主催: 京都大学人文科学研究所 共同研究「日本・アジアにおける差異の表象」





Jeff Chiba Stearns, "What Are You Anyways?"

京都市内の二つの会場で、アートと歴史における「越境」をテーマとする催しを開催します。一日目は、日本のアーティストと北米の日系人アーティストが、自らの経験や身の周り、そしてそこに埋もれかけている記憶を題材に越境的なテーマを脱領域的に表現する試みについて紹介します。4名のアーティストたちが参加する企画展「境界を越えてみたら」も同時開催します。二日目には、日本と北米の歴史における「日本人」や「日系人」の表象について学際的にアプローチする若手研究者が研究成果を発表し、アーティストたちとともに「越境」することの可能性と限界について検討します。ここでの「越境」は、国境のみならず、「人種」、エスニシティ、ジェンダー、階層、ディシプリン、ジャンル、スタイル、空間、時間、感覚、タブーなど自明視されているさまざまな境界を越えることを指します。

Crossing Boundaries in Art

アートフォーラム／Art Forum 境界を越えてみたら

10月13日 13:00-18:15／京都精華大学 kara-S スタジオ (COCON KARASUMA 3F)

定員 50 名 (先着順・予約不要)

岡本光博／OKAMOTO Mitsuhiro

「『社会を映し出す鏡』としての表現——アメリカと台湾での「日本イメージ」を中心に」
 (“Art as a Mirror of Society: Reflecting ‘Images of Japan’ in the U.S. and Taiwan”)

Jeff Chiba STEARNS／ジェフ・千葉・スターンス

“Visualizing the Invisible: Hapanimation on Multiethnic Japanese-Canadian Experience”
 (見えないものを映像化する——マルチエスニックな日系カナダ人＝ハバの経験を描く「ハパニメーション」)

Shizu SALDAMANDO／シズ・サルダマンド

“Undermining the Binary: Non-Essentialist Dialogue on a Minority Experience through Portraiture” (二項対立を崩す——肖像画法によるマイノリティ経験に関する非本質主義的な対話)

高田智美／Tomomi TAKATA

「語られぬものの記憶——近代遊郭の痕跡を探して」
 (Memories of the Untold: In Search of the Traces of Yukaku in Modern Japan)

司会・進行：菅野優香 (北海道大学) 使用言語：日本語・英語 (逐次通訳付)

Should you need a translation from Japanese to English, please contact us in advance at
 jinshu@zinbun.kyoto-u.ac.jp

企画展／Art Exhibition

会期：10月13日-15日 11:00-20:00 (初日は13時から、最終日は18時まで)

場所：京都精華大学 kara-S ギャラリー

*シズ・サルダマンドの作品は14日まで展示の予定。

Crossing Boundaries in History

若手研究者ワークショップ／Young Researchers Workshop

10月14日 10:00-15:00／京都大学人文科学研究所 1階

司会・進行：菅野優香 (北海道大学)

報告者：竹内里欧 (椋山女子学園大学)、後藤千織 (京都大学人文科学研究所)、渡辺紀子 (京都大学人文科学研究所)

使用言語：英語 (通訳無し)

プロフィール／PROFILE

岡本光博／OKAMOTO Mitsuhiro

美術家。KUNST ARZT 主宰。京都出身。滋賀大学大学院修了後、Art Student League of New York や現代美術センター CCA 北九州にて研究を継続。CAS「パッタもんリターンズ」(大阪／2010) ほか個展多数、神戸ファッション美術館「ファッション奇譚」(2010)、ブラックバーン美術館 *Strange World* (イギリス／2009)、ZKM 現代美術館 *Thermocline of Art* (ドイツ／2007)、青森県立美術館「縄文と現代」(2006)、滋賀県立近代美術館「コピーの時代」(2004) 展などへ出品。展覧会企画、ワークショップ、執筆活動、教育活動も精力的に行う。

Jeff Chiba STEARNS／ジェフ・千葉・スターンス

アニメーションとドキュメンタリーの映像作家・監督。日系とヨーロッパ系の両親のもと、カナダのプリティッシュ・コロンビア州ケロウナに生まれる。2001年、エミリー・カー美術大学卒業後、バンクーバーを拠点に映像制作会社「メディテーティング・パニー・スタジオ」を創立。作品は世界各国の何百もの映画祭で上映され、32の賞を受賞。2011年、ハーバード大学文化バイオニア賞受賞。現在、マルチエスニックな人々が骨髄ドナーを探す際の問題を描くドキュメンタリー *Mixed Match* を撮影中。

Shizu SALDAMANDO／シズ・サルダマンド

日系とメキシコ系の両親のもとに生まれ、サンフランシスコのミッション・ディストリクトで育つ。カリフォルニア芸術大学で美術学修士号を取得。スミソニアン・ナショナル・ポートレート・ギャラリー (ワシントンD.C.)、L.A. フリーウェイ・フェスティバル (ロサンゼルス)、メキシカン・ファイン アーツ・センター美術館 (シカゴ)、エル・ムゼオ・デル・バリオ (ニューヨーク) 等での数々の絵画や実験的メディアの展覧会など出品多数。現在はロサンゼルスを拠点に作家活動を行っている。

高田智美／Tomomi TAKATA

京都市立芸術大学大学院修士課程美術研究科修了。関西を拠点に活動。近年は旧赤線地域をテーマとし、写真を使った平面およびインスタレーション作品を発表している。2009年に個展「色褪せた問題」をギャラリー AOA (京都) にて開催。その他、CAVE「閨秀 2.0 ～複数のベクトルあるいはキャットファイト」(京都／2011)、アートコートギャラリー *Art Court Frontier 2012 #10* (大阪／2012) などのグループ展に出品。2011年に Young Artists Japan Vol.4 にて審査員特別賞受賞。

アクセス／ACCESS



kara-S

〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下水銀屋町620番地
 COCON KARASUMA 3F | Tel&Fax: 075-352-0844



京都大学人文科学研究所

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
 Tel: 075-753-6915 Fax: 075-753-6903